

2013A 萌芽的研究支援課題の募集について

登録施設利用促進機関
公益財団法人高輝度光科学研究センター

2013A期（平成25年4月～7月（予定））における萌芽的研究支援課題について、以下の要領でご応募ください。

また、当該案内ページと合わせて、「2013A SPring-8利用研究課題募集要項」もご確認ください。

お知らせ

2012A期より、以下の新しい支援を開始しました。

◆応募資格を博士課程前期（修士）課程の大学院生まで拡大

詳しくは、「3. 応募資格」をご参照ください。

◆産業利用に特化したビームライン（BL14B2：産業利用Ⅱ、BL19B2：産業利用Ⅰ、BL46XU：産業利用Ⅲ）への募集拡大

詳しくは、「4. 利用時期、対象ビームライン」をご参照ください。

◆萌芽的研究支援に関する相談窓口の設置

詳しくは、「13. (2) 萌芽的研究支援に関する相談窓口」をご参照ください。

[目次] (各項目にリンク)

1. 萌芽的研究支援課題について
2. 募集領域
3. 応募資格
4. 利用時期、対象ビームライン
5. 申請方法
6. 応募締切 平成24年12月13日（木）
午前10:00 JST（提出完了時刻）
7. 申請受理通知
8. 審査について
9. 審査結果の通知
10. 報告書について
11. 成果の公開について
12. その他
13. 問い合わせ先

1. 萌芽的研究支援課題について

萌芽的研究支援課題は、将来の放射光研究を担う人材の育成を図ることを目的として、萌芽的・独創的な研究テーマ・アイデアを有する大学院生を支援するものです。

2. 募集領域

放射光を利用する研究（一般利用研究課題に準ずる）

3. 応募資格

指導教員が申請を許諾し、SPring-8における実験に対し主体的に責任を持って実施できる大学院生で以下のいずれかに該当する方

- (1) 課題実施時に博士後期課程に在籍中の大学院生
- (2) 課題申請時および実施時に博士課程前期（修士）課程に在籍中の大学院生（博士課程前期（修士）課程入学予定者は不可）

注意事項

課題申請時に上記応募資格者であったが、卒業・就職等で課題実施時に資格者でなくなった場合は、萌芽的研究支援課題で採択されていても一般課題（成果非専有）で実施することになりますので、必ず「13. (1) 課題申請手続き等に関する相談窓口」までご連絡ください。またこの場合、一般課題として実施していただくこととなりますので、旅費等の支援対象外となる旨、ご了承ください。身分変更の申告がないまま課題を実施され、その後変更の事実が判明した場合は、旅費等の返還を求める場合があります。

応募資格について不明な場合は、「13. (1) 課題申請手続き等に関する相談窓口」にお問い合わせください。

4. 利用時期、対象ビームライン

利用時期、募集の対象となるビームライン、シフ

ト数（シフト割合・1シフト＝8時間）および運転モードを以下に示します。

(1) 2013A期全期間（平成25年4月～7月（予定））を対象とするもの

共用ビームラインから産業利用に特化したビームライン（BL14B2：産業利用Ⅱ、BL19B2：産業利用Ⅰ、BL46XU：産業利用Ⅲ）を除いた23本および一部の理研ビームライン5本が対象となります。

(2) 2013A期の第Ⅰ期（平成25年4月～6月（予定））を対象とするもの

産業利用に特化したビームライン（BL14B2：産業利用Ⅱ、BL19B2：産業利用Ⅰ、BL46XU：産業利用Ⅲ）の3本が対象となります。この3本のビームラインは、利用期を2回に分けて年4回の締め切りを設けています。今回の応募分は、平成25年4月～6月（予定）にシフトを割当てます。

なお、次回2013A期の第Ⅱ期（平成25年6月～7月（予定））の利用分は平成25年春頃に募集開始の予定です。ただし、第Ⅱ期募集では、産業利用分野のみを募集対象とします。

共用ビームライン

ビームライン	ビームタイム想定割合 (全231シフトを予定)
BL01B1	XAFS 70%程度
BL02B1	単結晶構造解析 50%程度
BL02B2	粉末結晶構造解析 50%程度
BL04B1	高温高圧 60%程度
BL04B2	高エネルギーX線回折 70%程度
BL08W	高エネルギー非弾性散乱 55%程度
BL09XU	核共鳴散乱 45%程度
BL10XU	高圧構造物性 35%程度
BL13XU	表面界面構造解析 70%程度
BL14B2	産業利用Ⅱ (平成25年4月～6月) 65%程度
BL19B2	産業利用Ⅰ (平成25年4月～6月) 50%程度
BL20B2	医学・イメージングⅠ 35%程度
BL20XU	医学・イメージングⅡ 60%程度
BL25SU	軟X線固体分光 70%程度
BL27SU	軟X線光化学 70%程度
BL28B2	白色X線回折 70%程度
BL35XU	高分解能非弾性散乱 80%程度
BL37XU	分光分析 55%程度
BL38B1	構造生物学Ⅲ 60%程度
BL39XU	磁性材料 55%程度
BL40B2	構造生物学Ⅱ 70%程度
BL40XU	高フラックス 55%程度
BL41XU	構造生物学Ⅰ 45%程度
BL43IR	赤外物性 50%程度
BL46XU	産業利用Ⅲ (平成25年4月～6月) 65%程度
BL47XU	光電子分光・マイクロCT 40%程度

理研ビームライン（応募の前に理研の担当者にお問い合わせください）

ビームライン		ビームタイム想定割合 (全231シフトを予定)
BL17SU	理研 物理科学Ⅲ	10%程度
BL26B1	理研 構造ゲノムⅠ	20%程度
BL26B2	理研 構造ゲノムⅡ	20%程度
BL32XU	理研 ターゲットタンパク	20%程度*
BL45XU	理研 構造生物学Ⅰ	20%程度

※SACLAとの相互利用実験を行う課題のビームタイムも含まれます。詳しくは、SACLAの課題募集案内 (<http://sacla.xfel.jp/?p=4623>) をご覧ください。

また、ビームライン・ステーションの整備状況はSPring-8ホームページの「ビームライン一覧」(<http://www.spring8.or.jp/ja/facilities/bl/list/>)でも提供しています。不明な点はそれぞれのビームライン担当者にお問い合わせください。ビームラインを選ぶ際には「SPring-8利用事例データベース」(<http://www.spring8.or.jp/ja/science/>)もご活用ください。

(3) 運転モード

運転モードは、「2013A SPring-8利用研究課題募集要項」の「1. (3) 2013Aのセベラルバンチ運転モード」を参照してください。

5. 申請方法

Webサイトを利用した電子申請となります。「2013A SPring-8利用研究課題募集要項」の「3. 課題申請に必要な手続き」をご一読いただき、以下のUser Information Webサイトから申請してください。放射光利用や実験計画等について不明な場合は、「13. (2) 萌芽的研究支援に関する相談窓口」までご相談ください。

User Information Webサイト (UIサイト) :

<http://user.spring8.or.jp/>

トップページ>ログイン>課題申請/利用計画書>新規作成

萌芽的研究支援課題申請書作成上の注意

[産業利用分野で申請する場合]

産業利用分野で萌芽的研究支援課題を申請される場合は、申請書に記載していただく内容が他分野とは審査における重点項目が異なりますので、必ず申請書下書きファイル「一般課題、萌芽的研究支援課題（産業利用、成果公開）」(<http://user.spring8.or.jp/?p=1499>) の記載に沿って申請してください。

審査における重点項目は、一般課題（産業利用分野）と同じですので、詳しくは「2013A 一般課題（産業利用分野）の募集について」の「7. 審査について」をご参照ください。

6. 応募締切

平成24年12月13日（木）

午前10:00 JST（提出完了時刻）

（誓約書の郵送期限）

平成24年12月20日（木）必着

電子申請システムの動作確認は行っておりますが、予期せぬ動作不良等の発生も考えられます。申請書の作成（入力）は時間的余裕をもって行っていただきますようお願いいたします。なお、Web入力に問題がある場合は「13.（1）課題申請手続き等に関する相談窓口」へ連絡してください。応募締切時刻までに連絡を受けた場合のみ別途送信方法のご相談に応じます。

7. 申請受理通知

申請が完了すれば、受理通知と誓約書のPDFファイルがメールで送られます。メールが届かない場合は申請が受理されていない可能性がありますので、以下の通り確認してください。なお、受理通知に添付される誓約書をプリントアウトし、実験責任者と指導教員の署名をして1週間以内に「13.（1）課題申請手続き等に関する相談窓口」へ郵送してください。

- (1) 申請課題が UIサイト <http://user.spring8.or.jp/>（トップページ>ログイン>課題申請/利用計画書）の「提出済」に表示されていない場合
→受理されていません。もう一度申請課題の「提出」操作を行ってください。
- (2) 申請課題が UIサイト <http://user.spring8.or.jp/>（トップページ>ログイン>課題申請/利用計画書）の「提出済」に表示されている場合
→受理されています。ユーザー登録内容が正しいにもかかわらずメールが不着となっている場合は、「13.（1）課題申請手続き等に関する相談窓口」にお問い合わせください。

8. 審査について

一般利用研究課題としてSPring-8利用研究課題審査委員会で審査されます。具体的には、科学技術的妥当性、研究手段としてのSPring-8の必要性、

実験の実施可能性、実験の安全性および倫理性について総合的かつ専門的に審査します。また、過去に利用実績のある申請者に対し、成果の公表状況を評価し、論文登録数が少ない申請者に対しては減点することで課題選定に取り入れます。

論文登録：UIサイト <http://user.spring8.or.jp/>（マイページにログイン>申請/報告>論文発表等登録）

9. 審査結果の通知

審査結果は、申請者に対して、平成25年2月下旬に文書にて通知します。

10. 報告書について

利用研究課題終了後60日以内に、所定の利用課題実験報告書をJASRIに提出していただきます。JASRIでは、2013A期ユーザータイム終了後60日目から2週間後に当該報告書をWeb公開します。利用課題実験報告書の詳細につきましては、UIサイトの「利用課題実験報告書/Experiment Summary Report (2011B期より)」(<http://user.spring8.or.jp/?p=750>)をご参照ください。

11. 成果の公開について

課題実施期終了後3年以内に課題番号が明記されている査読付き論文(査読付きプロシーディングス、博士学位論文を含む)を發表し、JASRIに登録してください。

論文登録先：UIサイト <http://user.spring8.or.jp/>（トップページ>マイページにログイン>申請/報告>論文発表等登録）

成果の公開に関する詳細につきましては、UIサイトの「成果公表および特許」(<http://user.spring8.or.jp/?p=748>)をご参照ください。

12. その他

(1) 指導教員の同意等について

萌芽的研究支援課題の実施に際しては、指導教員の方にも共同実験者への登録と、実験責任者と連帯して責任を負うこと、および実験実施時に原則来所し監督責任を負うこと等を課題申請後にご提出いただく誓約書 (http://user.spring8.or.jp/ui/wp-content/uploads/form07_13n_ja.pdf) にて、誓約していただきます。

(2) 旅費支援について

2013A期における本課題に関して、実験責任者と共同実験者のうち学生1名の合計2名のSPring-8までの旅費（滞在費込み）支援をします。

(3) 消耗品の実費負担について

2013A期における本課題は、消耗品費（定額分＋従量分）の支援をします。

(4) 次回（2013B期）の応募締切

次回利用期間（2013B期）分の募集の締め切りは平成25年6月下旬の予定です。

(5) 萌芽的研究アワード・萌芽的研究支援ワークショップについて

SPring-8では毎年、萌芽的研究支援課題を実施した学生を対象に、アワードへの応募と研究成果の発表の機会を提供しています。

※詳細は以下のサイトをご確認ください。

http://www.spring8.or.jp/ja/students/budding/award_ws/

13. 問い合わせ先

(1) 課題申請手続き等に関する相談窓口

〒679-5198 兵庫県佐用郡佐用町光都1-1-1
公益財団法人 高輝度光科学研究センター
利用業務部

TEL：0791-58-0961 FAX：0791-58-0965

e-mail：sp8jasri@spring8.or.jp

(2) 萌芽的研究支援に関する相談窓口

平成23年11月より萌芽的研究支援課題を推進するため、当該支援に関するあらゆる相談に対応する“萌芽的研究支援に関する相談窓口”を設置しました。是非、ご活用ください。

〔萌芽的研究支援相談窓口〕

公益財団法人 高輝度光科学研究センター
利用研究促進部門 グループリーダー 藤原明比古
e-mail：budding@spring8.or.jp

TEL：0791-58-0919

※相談窓口の詳細は以下のwebをご確認ください。

<http://www.spring8.or.jp/ja/students/budding/query/>